

感染対策ミニちしき Vol.1

テーマ「食中毒予防」

食中毒は年中発生していますが、今からの時期は更に注意が必要です。
手洗いは基本ですが、みなさん厚生労働省から出されている
『家庭でできる食中毒予防の6つのポイント』を守りましょう。

Point1 食品の購入▶消費期限を守る・寄り道しない・保冷剤の活用

Point2 家庭での保存▶帰ったらすぐ冷蔵庫へ・保管方法を守ろう

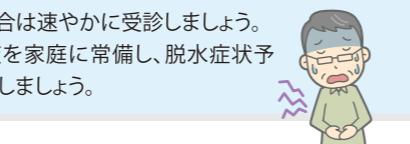
Point3 下準備▶手洗い・包丁／フキンは清潔に・ゴミはこまめに捨てる等々

Point4 調理▶調理前に手洗い・十分に加熱・台所は清潔に等々

Point5 食事▶食事前に手洗い・長時間放置しない・盛り付け用は専用に

Point6 残った食品▶時間が経ち過ぎたら思い切って捨てる・温め直しは十分加熱等々

毒素で食中毒になる場合(毒素は熱が効かない:ステルス型)もあるので、激しい嘔吐・腹痛・便に血が混じる等のある場合は速やかに受診しましょう。経口補水液を家庭に常備し、脱水症状予防時に活用しましょう。



IMS グループからのお知らせ

医療・介護のことでお悩みはありませんか?

IMSグループIMS総合サービスセンターが、みなさまからの医療・介護のご相談をお受けします。
詳しくはホームページをご覧ください。

来訪もしくは、お電話かホームページ[メールフォーム]よりお問い合わせください。

FREE 0800-800-1632

03-3989-1141 (代表)

*「050」からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。

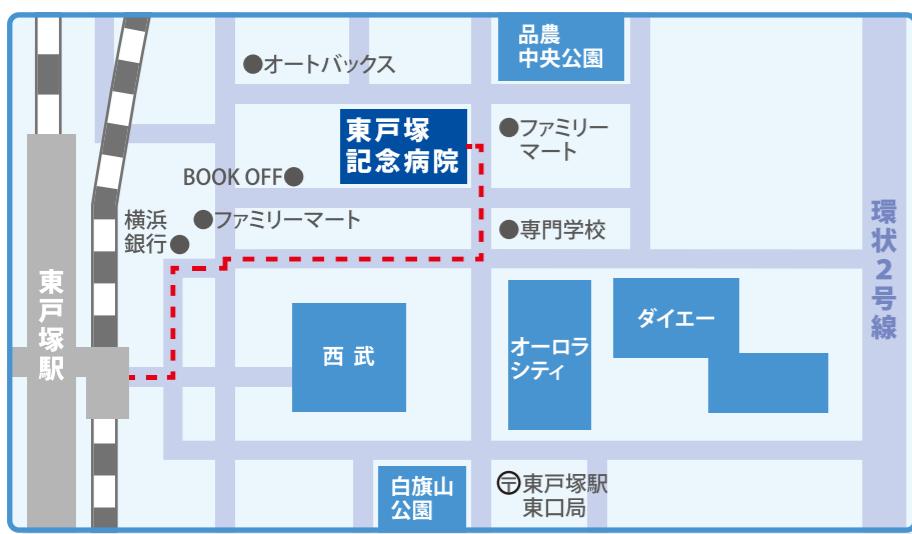
受付時間／平日8:30~17:30 土曜日8:30~12:30(日祝・年末年始休み)

IMS総合サービスセンターのサービス内容や、IMSグループの最新情報をご覧いただけます。

<http://www.ims.gr.jp/gscenter/>

〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-21-11
オーク池袋ビルディング8F

アクセスマップ



- 改札を出たら東口(左側)へ進みます。
- 階段を降りて駅を出ます。
- 駅を出ると左斜め前方に「横浜銀行」が見えます。
- 「横浜銀行」の前の交差点をわたり坂を登ります。進行方向右側はデパートです。
- 坂の先の交差点を左に曲がります。「岩崎学院」という専門学校が目印です。
- 交差点を曲がって30m程で到着です。コンビニの向かい側当院です。

IMS グループ 医療法人財団 明理会
東戸塚記念病院

Vol.01 2016年7月発行(第00001号) 制作・発行 東戸塚記念病院 広報委員(原) / 本誌掲載記事・写真等、無断転載禁止

〒244-0801 横浜市戸塚区品濃町548-7
TEL 045-825-2111 FAX 045-824-8817
<http://www.higashi-totsuka.com/>

IMS グループ 広報誌 プラザイムス

PLAZAIMS

医療法人財団 明理会 東戸塚記念病院

2016.7月 夏号
VOLUME. 01

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報を伝えするコミュニケーションペーパーです。

やまとざき
院長 山崎 謙

【専門医認定・資格】

昭和大学藤が丘病院 整形外科講師
日本整形外科学会 専門医
日本脊椎脊髄病学会 認定脊椎脊髄外科指導医
日本リウマチ学会 リウマチ専門医
日本整形外科学会 認定脊椎脊髄病医
日本整形外科学会 認定スポーツ医
日本整形外科学会 認定リウマチ医
義肢装具適合判定医師



院長挨拶

院長の山崎謙です。院長に就任して3年目になります。東戸塚記念病院は急性期病院として今後も地域住民の健康を管理し、また「まずは東戸塚で診てもらおう」と患者が最初に選ぶ病院にしていくために日々よい病院を目指しております。昨年の救急車受け入れは年間7000件を超え横浜市で上位であり、また手術件数も年々増加しております。現在取り組んでいることがあります。

1. 病院機能評価を8月に受審するため準備を進めていること

病院機能評価とは、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動(機能)が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みです。評価調査者(サーベイサー)が中立・公平な立場にたって、病院の活動状況を評価します。評価の結果明らかになった課題に対し、病院が改善に取り組むことで、医療の質向上が図られます。病院機能評価の審査の結果、一定の水準を満たしていると認められた病院が「認定病院」になります。すなわち認定されれば、地域に根ざし、安心・安全・信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、常日頃努力している病院であることが第3者によって認められたことになるわけです。

2. 緊急手術、待機手術がスムーズに受けられるように手術室の拡張工事を行っていること

救急患者が増加すると当然ですが緊急手術件数も増加します。現在の手術室の機能ではなるべく緊急で行いたい手術も待機になってしまふため、そうならないように手術室を拡張し1日の件数をアップできるようにしたいと考えています。また整形外科で安全に行えるように移動式のCTを導入してナビゲーション手術ができるように準備を行っています。地域住民のニーズに応じながら、医療の質を高め、安全に医療を提供し、東戸塚記念病院は今後も進化していくので皆さんよろしくお指導お願いします。

新任医師よりご挨拶

外科 和田 由大

本年4月から常勤となりました外科の和田由大です。専門は消化器外科です。日本医科大学からの派遣で今回お世話になることになりました。大学病院在院よりも派遣先での勤務が長く、救急が多い病院での勤務が多かったので、高難度手術の経験は少ないですが、一般的な外科手術は多く経験していると思います。よろしくお願いします。



救急科 村野 光和

2年間の救命センターでの修行を終え、4月より救急科に復帰しました村野です。当院の救急車受け入れ数は年々増加しており、平成27年度は7000台を超えました。横浜市内の救急車の出動件数も年々増加し続けているため、当院でも救急車を受け入れるということで地域のニーズに応えられるように努力していきたいと考えています。



整形外科 中村 弘毅

本年4月から常勤となりました整形外科の中村弘毅です。神奈川県出身で昭和大学卒業後、昭和大学藤が丘病院・整形外科に入局致しました。専門はまだ決まっておりませんが、変性疾患であったり、外傷にも力を入れて学んでいきたいと思います。独身29歳の整形外科医です。今後とも宜しくお願い致します。



内科 西井 康人

本年4月から東戸塚記念病院に勤務しております西井康人です。専門分野は呼吸器領域です。長引く咳や呼吸困難でお悩みの方はお気軽にご相談頂ければ幸いです。また、総合内科専門医として一般内科領域についても幅広く対応させていただけます。少しでも地域の皆様のお役に立てるよう努力してまいりますので宜しくお願い申し上げます。

整形外科 旭 真理子

本年4月から常勤となりました整形外科の旭真理子です。新潟出身で埼玉医科大学卒業後、昭和大学藤が丘病院整形外科に入局致しました。入局後は外傷・人工関節をメインに診療を行ってまいりました。今後は人工股関節専門に治療を行っていきたいと思っております。宜しくお願い致します。



循環器内科 尾崎 弘幸

本年4月から常勤となりました。専門は虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)のカテーテル治療ですが、不整脈、心不全などの治療についてもご相談ください。狭心症、心筋梗塞は高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙、加齢などにより動脈硬化が進み発症します。胸の痛みや息苦しさなどがある場合は、心電図、心エコー、冠動脈CTなどの検査を行い、早期に診断して早期に治療をした方が軽症で済むこともありますので、自覚症状のある方は循環器内科を早めに受診して下さい。



整形外科 橋本 敬史

本年5月より赴任いたしました整形外科の橋本と申します。骨折などのケガの他、骨粗鬆症や脊椎を専門としております。骨密度や手足の痺れ、腰痛などについてお悩みでございましたら、遠慮なくご相談頂ければと存じます。



放射線科 桑原 雅子

本年4月から常勤となりました放射線科の桑原雅子です。画像診断一般(おもにCT・MR・一般撮影など)を担当しております。丁寧でわかりやすい診断を心がけております。当院では地域連携枠を設けてCT・MRをご利用いただいております。地域のお役に立てるよう努めます。どうぞよろしくお願いいたします。